

原料価格の引き上げに伴うガス料金改定のお知らせ（訂正版）

日頃より、長野都市ガスをご愛顧賜りまして、誠にありがとうございます。

このたび長野都市ガスでは、原料ガスの購入価格が引き上げられることに伴い、ガス料金の改定（値上げ）を2020年4月1日に実施させていただきます。

お客さまにご負担をお願いすることにつきまして、深くお詫び申し上げます。弊社としましては、これからもガスの安定供給と保安の確保を第一とし、より一層のお客さまサービスの向上に取り組んでいく所存でございますので、引き続き弊社をご愛顧賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

◇対象となるガス料金メニュー

一般ガス供給約款、家庭用高効率給湯器契約、家庭用ガス温水暖房契約、家庭用コージェネレーションシステム契約、小型空調専用契約、空調夏期契約、業務用季節別契約、蒸気ボイラーパッケージ契約、空調用A契約、産業用A契約

◇改定時期

2020年4月1日

但し、2020年3月31日以前からご利用の場合*は、5月検針分から新料金表を適用します。

* この内、3/27～3/31に新しくご使用開始のお客さまは、4月は検針を省略するため、5月検針分に旧料金表を、6月検針分以降に新料金表をそれぞれ適用いたします。

◇料金表の変更

一般ガス供給約款の料金表を下記のとおり変更いたします。（単位料金：円/m³）（税込）

料金表	1ヶ月のガスご使用量	基本料金 (円/件・月)	(新) 調整単位料金 (4月適用)	(旧) 調整単位料金 (4月適用)
A表	0m ³ から25m ³ まで	759.00	143.31	142.57
B表	25m ³ をこえ76m ³ まで	983.08	134.34	133.60
C表	76m ³ をこえ512m ³ まで	1,511.07	127.45	126.71
D表	512m ³ をこえる場合	7,232.27	116.29	115.55

訂正箇所

●原料費調整制度について

原料費調整とは都市ガスの原料であるLNGやLPGの価格変動に応じてガス料金を調整する仕組みです。2020年4月からのLNG混入割合の変更に伴い、以下のとおり、基準平均原料価格および単位料金の換算係数を変更いたします。

- 基準平均原料価格を54,690円/トンに変更いたします。この基準平均原料価格は、2019年6月から8月の平均原料価格に基づき算定しています。
- 原料価格が100円変動したときのガス1m³当たりの換算係数を0.075円/m³に変更いたします。

◇標準家庭における影響（ご参考）

1か月ご使用量	新料金	旧料金	影響額
38m ³	6,088円	6,059円	+29円

- ・標準家庭の1か月ガス使用量は、弊社実績に基づく家庭用途のお客さま1件あたりのガスご使用量の平均値です。
- ・新旧料金は一般ガス供給約款の新旧料金表をもとに算定しております。